



2019~2020 年度 真岡ロータリークラブ  
(国際ロータリー 第 2550 地区)

# Weekly Report

国際ロータリークラブ会長テーマ **ロータリーは世界をつなぐ**

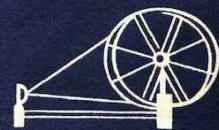
RI 会長：マーク・ダニエル・マローニー

真岡ロータリークラブ会長テーマ **友情と慈愛に満ちたサービス!**

会長：野澤 巧



MOKA・JAPAN



2019.9.19 No.2946

- 司会
- 点鐘
- ロータリーソング

SAA 大越 正和君  
会長 野澤 巧君  
我らの生業

## ■会長挨拶

会長 野澤 巧君

皆さんこんにちは。先週は川島ガバナーをお迎えしましたの公式訪問例会でした。クラブ協議会の発表とか五大委員長をはじめ皆様の素晴らしい発表があり無事終了することができ、そのうえガバナーにお褒めの言葉を頂き、いまほっとしているところであります。皆様のご協力に深く感謝申し上げます。有難うございました。



さて、今日はロータリーソングについてお話ししたいと思います。そもそも例会で歌を唄うということは何ぞなんだろう？誰がいつから歌い始めたのだろう？皆さんそう思われたことはありませんでしたか。それは1907年、今から110余年前の話であります。ロータリークラブ創立後3年目、シカゴロータリーでは「親睦」か「奉仕」か大論争が起きておりました。激しい論争は、クラブ崩壊寸前までになっていたそうです。その時、ポールハリスの紹介で1905年に入会したシカゴロータリークラブ5人目の会員、印刷業を営むハリ・ラグルスがギスギスしたクラブ雰囲気や和らげようと当時の幹事だったウィル・R・ネッフと相談し、どうだい皆、歌でも歌おうじゃないかと突然言い始めたので周

りもびっくりし、その言葉に皆も同調しハリ・ラグルスの音頭によって歌い始めたのが始まりだと言われております。ラグルスはその後、指揮官としても、確固たる地位を占めたとと言われております。当時はロータリーソングなんてありませんでしたので地元の民謡や当時の流行歌が歌われていたといわれております。この習慣は全国の多くのクラブに普及し、今日では日本・オーストラリア・ニュージーランド・カナダ・ナイジェリア等様々な国でロータリーの例会のポピュラーな親睦行事となっております。親睦と心のつながりの大切さを教えられた一コマでありました。しかし、ヨーロッパ・南米・アジアのロータリークラブでロータリーソングを歌うことはほとんどないそうであります。以上会長挨拶といたします。

## ■委員会報告

会員増強委員会

杉田 貞一郎 君

・10月8日(火) 新人会員の歓迎



会を開催します。  
時間：6時30分開会  
場所：決まり次第連絡  
多くの参加お願いいたします。

## 姉妹クラブ委員会

坂本 光 君

・斗六公式訪問の登録料期限が本日となっております。まだの方は、お振込みお願いします。



## 【MU 会場案内】

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
宇都宮 90：東武ホテルグランデ 小山中央：思水荘	真岡 西：フォーシーズンズ 静風 宇都宮：東武ホテルグランデ 宇都宮東：ホテルニューイタヤ 小山 南：小山グランドホテル	益子：益子カントリー しもつけ：石橋商工会館 小山 北：和風ダイニング彩華	宇都宮西：東武ホテルグランデ 宇都宮北：宇都宮グランドホテル 小山：小山グランドホテル	小山東：小山グランドホテル

会長：野澤 巧 幹事：齊藤 敏彦 会報委員：中川宏行 太田浩彰 阿久津亮 阿久津俊行 安田政昭 篠原英 小林勇一郎

事務局：〒321-4305 栃木県真岡市荒町 1203 (真岡商工会館内) TEL.0285-84-2511 FAX.0285-84-2510

URL：http://rc-moka.jp/ E-mail：rc-moka@sweet.ocn.ne.jp

## 野球部

- ・第25回親善野球大会代表者会議に参加してきました。今年は、栃木市にある栃木市営球場にて大会を行います。11月24日よろしくお願いします。部費の納入もよろしくお願いします。

## 仲野 新吾 君



## ■本日のスマイルボックス

### 森田 淳 君



野澤 巧 君 9月10日～9月18日まで

の炉辺会合大変ご苦勞様でした。また、今日の発表よろしくお願いたします！！いよいよ秋本番です。マツタケがおいしい季節です。近々富士山に登ってきます。マツタケ採れるかな→金子さん！中川さん！

齊藤 敏彦君 本日、炉辺発表各座長さん皆様ご苦勞様です。例会後クラブ協議会を開催いたします。各委員長の皆様よろしくお願いたします。

岡本 俊夫君 真岡商工会議所ベトナム研修旅行に参加の斎藤幹事・石田ノミニーご苦勞様でした。お陰様で楽しい思い出となりました。炉辺会合欠席となりました悪しからず。

阿久津 亮君 炉辺会合Aグループの皆様、大変お世話になりました。つたない発表になりますがご勘弁ください。

廣澤 雅信君 斎藤幹事小報告があります。先日ご紹介いただきましたGPS付車載カメラですが、当社社長のツルの一声で私の車にも載せることになりました。なぜか首輪を付けられた気分です。

篠原 英君 昨日は炉辺会合お疲れさまでした。参加された方もできなかった方も私の連絡不足によりご迷惑おかけしました。これから少しずつですが挽回できるように頑張ります。炉辺会合の残金はいつています。

森田 淳君 本日初めて座長として炉辺会合は発表させていただきます。上手にまとめられたか不安でございますが一生懸命頑張りますのでよろしくお願いたします。

## ■炉辺会合報告

・Aグループ

座長 阿久津 亮君

## 【テーマ1：スマイルの使い方について】

- ・まず初めにスマイルの経緯と基本的に何に使っていいのかについてお話しいただきました。スマイルの始まりは東京とか大阪とか諸説あるようですが、「職業奉仕」「社会奉仕」など親睦から奉仕活動などの資金に使われるとのこと



- ・昨年60周年を迎え、盛大に行うことができました。今年61年目を迎え、新たな周年事業を行うための周年事業費としてスマイルの一部を積みたてていけばいいのでは？

- ・近年大規模災害が頻発しており、スマイルから援金として出せるように積み立てておければ
- ・通年事業は予算をとって行っているが、予算を取っていない単発事業の事業費として理事会を通してスマイルを当ててみれば

- ・奨学金事業ですが、基本、10名までということで、年間5万円×10名×3年で150万必要ですが、年会費のほかにスマイルを補填できればこの事業が継続的に進められるのでは

- ・スマイルは、家族例会で使えばいいのでは
- ・スマイルは会費でとってるので、入れても入れなくても構わない。基本的に、会長・幹事は率先して入れないようにし、大切な時に入れる。

- ・それによって会費にしたスマイルの意味がある。それで、奨学金に使ったり、家族例会に使ったりするのも一つの案である。だけど、スマイルの使い方は、規律の問題があるので、ある程度の制限は設けるべき。規律があるということは理事会で承認を取れば使えるそれが基本

- ・スマイルの使い方は、決める必要がないんじゃないか。なぜなら、その時の会長・幹事が会長・幹事決済で決めちゃっていいのではないか

## 【テーマ2：ロータリアンとして実行したいこと】

- ・今ある事業に一生懸命で、新たに何かをやりたいというのはありません。今の事業をがんばります

- ・バレーボール・サッカー・身障者スポーツ大会のほかに続けられる事業を考えたい。また、社会奉仕を続けていきたい

- ・真岡ロータリークラブはかなり優秀なので今までやってきたことをロータリアンとして継続すればいいと思います

- ・自分で汗をかく、そういう社会奉仕をしたい
- ・キャリア教育。次世代を担う若者たちがこれからの日本を背負っていくわけですが、我々はその若者たちのサポート役にまわり、我々の経験を伝えることによって意義ある人生を歩んでも



- ・らい、日本の未来を背負って行ってもらいたい
- ・シカゴから発生した職業奉仕、その原点に返ってもっと世界のロータリアン同士で技術の交流を行い仕事に役立つ職業奉仕をしていきたい
- ・国際大会に参加すること。そして国際大会委員会を作って、毎年何人かで国際大会に参加し、グローバルな視点・発想を創造し真岡の地にもって帰り還元したい

- ・ Bグループ 座長 久保田 正君
- 【テーマ1：スマイルの使い方について】
- ・ 一般会計とは別にしたい
- ・ 目標は平均一人 ¥36,000 にはしたい
- ・ 会費を下げることで会員を増やせると思う
- ・ 災害時の義援金など
- ・ とにかくプール金として置き、その後計画を立てる
- ・ 周年事業に用いる
- ・ 地域子供育成活性化のバックアップに使用する
- ・ いずれにしても、残すことがいいと思う
- ・ 一日 ¥100 募金の気持ちで進めていきましょう！
- 【テーマ2：ロータリアンとして実行したいこと】
- ・ 気軽に付き合える仲間づくりを目標にしたい
- ・ 多種多様の知り合いが居ることが素晴らしい
- ・ 出会うことが無かったであろう人との人脈を生かしていきたい
- ・ 仕事上での危機管理をもっと学んでいきたい
- ・ 地域子供達、学生等の支援活動をもっと増やしていきたい
- ・ 人からの信用度が上がり仕事の信頼度もあがっている
- ・ 言い訳をしない。人の悪口（批判）をいわない、しない。人を攻撃せず尊重する。人の話をきちんと聞く。
- ・ 若い人にもものを言わせるロータリーこのように発想を変えていこう



- ・ Cグループ 座長 篠原 英君
- 【テーマ1：スマイルの使い方について】
- ・ 本来は奉仕活動事業として始まっていることを理解しているか
- ・ 奨学金基金として将来的に貯める。ファンドを作る
- ・ クラブの手引きには奉仕活動を主にしてと記載があり皆さんの同意又は総意があれば他の使い道にも
- ・ これまではプールしておいて災害に備え、予備金としておいて使った。無駄遣いしなければいいのでは



- ・ 記念碑など活動のあしあとを残してはどうか。記念樹などでPRすることもできるのでは
- 【テーマ2：ロータリアンとして実行したいこと】
- ・ 職業奉仕をバックアップしたい。頑張っている方に援助したい。感謝しながら生きていきたい。尊敬できる人に巡り合えた。ロータリアンとして長生きしたい
- ・ 当たり前だが例会に出席すること。
- ・ おしどり夫婦大賞を作ってほしい
- ・ 尊敬できる先輩方が沢山いるのでクラブの良さを多くの方に知ってもらいたい

- ・ Dグループ 座長 藤村 三夫君
- 【テーマ1：スマイルの使い方について】
- ・ 小学校に楽器を寄付してほしい
- ・ ロータリー75周年にむけて積み立ててはどうか
- ・ 奉仕活動又はロータリー主催の運動会、サッカー大会・バレー大会等に使ってはどうか
- ・ 基本に立ち返り積み立ててはどうか
- ・ 災害義援金等に使う
- ・ 納涼例会や忘年会の時のスマイルは通常のスマイルとは別にして例会費に組み入れてはどうか
- 【テーマ2：ロータリアンとして実行したいこと】
- ・ ロータリーの記念碑を建立  
例えば 60周年記念事業碑（ここにロータリーメンバー全員の名前を入れる）
- ・ 真岡ロータリーのクラブハウス建設  
各種感謝状や表彰状等を飾ったりロータリークラブ史を陳列できるのではないか
- ・ グローバル補助金を使い、フィリピンのプリラダイヤモンドと合同で何かできればよい



- ・ Eグループ 座長 森田 淳君
- 【テーマ1：スマイルの使い方について】
- ・ 奉仕の精神にのっとりまずは地域に貢献すべきではないか
- ・ スマイルの使い道は全体会議で決めることが望ましい。例会で案を出し理事会で揉んで長期にわたって話し合い実行する
- ・ 災害等で本当に困っている人を最優先に考え必要な支援をする
- ・ 子供たちの貧困、虐待等未来ある子供たちの為に何かしてあげられないか？例として奨学金に一部使用できないか
- ・ 昔は何に使っていたのか？という質問に対して入会間もない会員に対して、前回までの議題であった一般会計に投入していた議題になりヒートアップ。今までのいきさつを話していただきました。



- ・ロータリー内部のための使用ではなく、地域、外部への本当に必要な事への奉仕、支援に使用したいという意見でいいのではないか

【テーマ2：ロータリアンとして実行したいこと】

- ・ほかの会員の方の仕事を見てみたい、体験してみたい。会員の会社訪問と会社で例会もありという意見
- ・キャリア教育のような意義ある社会奉仕。次世代を担う子供たちへの教育。そして自分達もキャリア教育を通じてさらなる成長をしていきたい
- ・上下関係なく気軽に皆で行えるイベントをしたい。例えば将棋大会など
- ・例会に参加する意味を考え、楽しくロータリー活動を行いたい。例えばスマイル発表を簡素化しフリートークの時間を作るなど例会の質の向上を願う
- ・真岡西ロータリーなどが行っているような素朴かつ意義ある奉仕活動がしたい。例えばゴミ拾い・道路清掃などお金でなくとも体を使った基本的な奉仕活動がしたい
- ・奉仕活動をするにあたり必要なのは仲間をたくさん作る必要がある。ロータリーの露出を増やしアピールをしたい。SNS等を積極的に使いメリット・デメリットをはっきりさせ、賛同していただける仲間を作り、楽しく成長できるロータリーを作っていきたい

■スマイルボックス (9月19日現在) (円)

前回までのスマイル繰越金	644,367
会員	26,000
ビジター	0
本日のスマイル合計	26,000
スマイル今期累計	670,367
前回までの米山繰越金	12,367
本日の米山	0
米山今期累計	12,367

9月26日(木)のプログラム

石田Gノミニー  
卓話

10月3日(木)のプログラム

月初会  
皆出席表彰  
誕生日祝、結婚記念日祝

◆スケジュール

10月	
日	月
21	金
22	土
23	日
24	月
25	火
26	水
27	木
28	金
29	土
30	日
1	月
2	火
3	水
4	木
5	金
6	土
7	日
8	月
9	火
10	水
11	木
12	金
13	土
14	日
15	月
16	火
17	水
18	木
19	金
20	土
21	日
22	月
23	火

◆月間予定出席者

在籍 63名	出席免除者 3名 (有資格者 2名 + 有理由者 1名)						
例会日	出席義務	事前MU	事後MU	出席者	内免除者	欠席者	出席率(%)
補正後 9月5日	60	1	4	49	1	7	88.52%
本日 9月19日	60	12	-	39	0	9	85.00%

◆月間出席率(%)

7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
86.19%	82.30%										

※例会欠席は前日 15:00 までに必ず事務局(TEL.0285-84-2511 FAX.0285-84-2510)までお知らせください。